ISBN4-7580-3001-4
C0979 ¥2286E
9784758030014
1920979022867
定価：本体2286円＋税
発行：一賽舎
発売：スタジオDNA

Kazuya Minekura ILLUSTRATIONS

s a l t y - d o g II

峰倉かずや画集弐

一賽舎
スタジオDNA

ソルティードッグ
Salty-dog

ソルティードッグ
Salty-dog

Salty-dog

Salty-dog

Kazuya Minekura ILLUSTRATIONS

峰倉かずや画集

salty-dog Ⅱ

ソルティードッグ

Kazuya Minekura ILLUSTRATIONS

salty-dog Ⅱ


II
ソルティードッグ
Salty-dog
Kazuya Minekura
ILLUSTRATIONS 02


Sally-dog
II

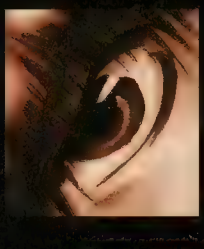








Question: 1



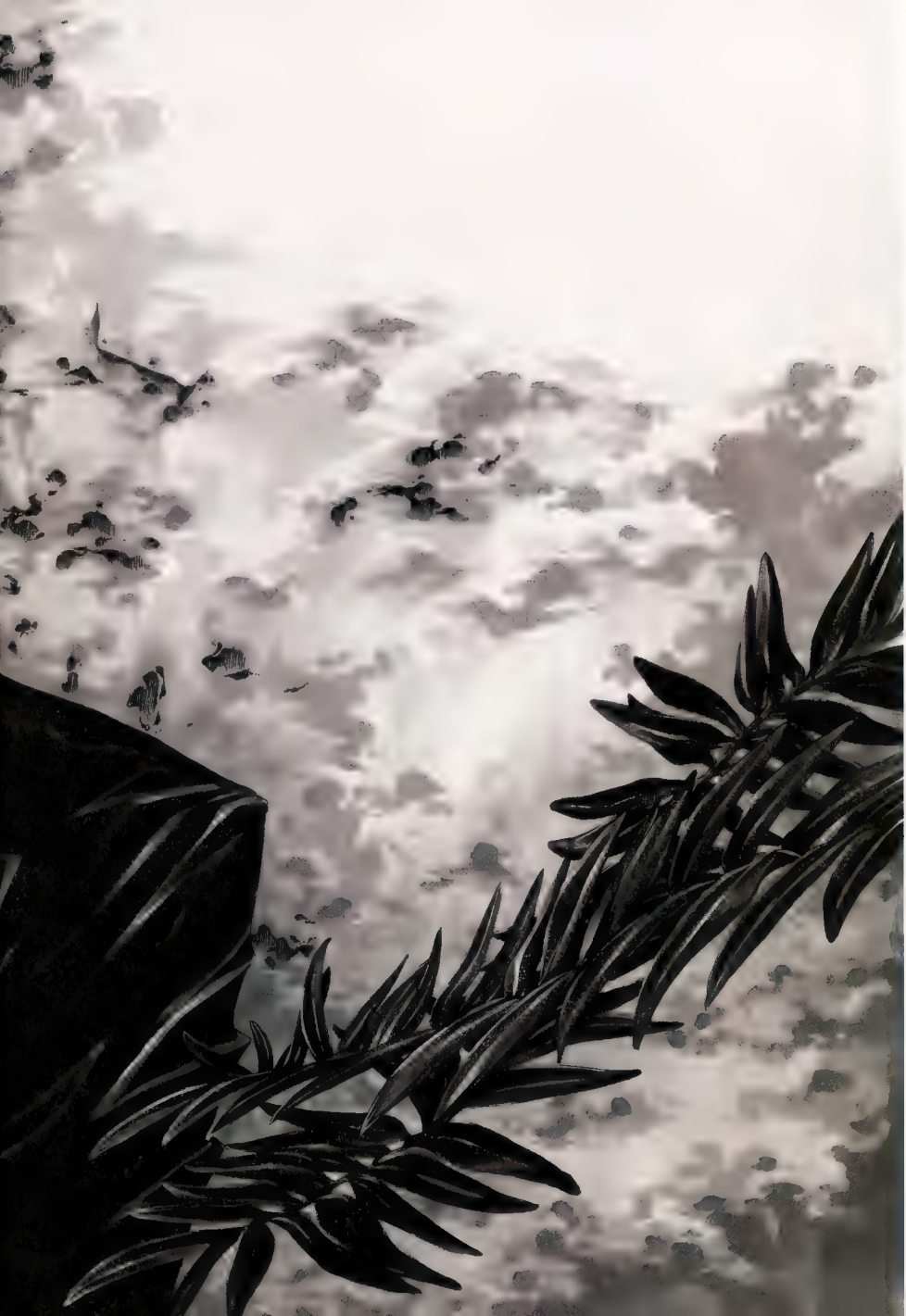
Silence or Solitude?

salty-dog 2004



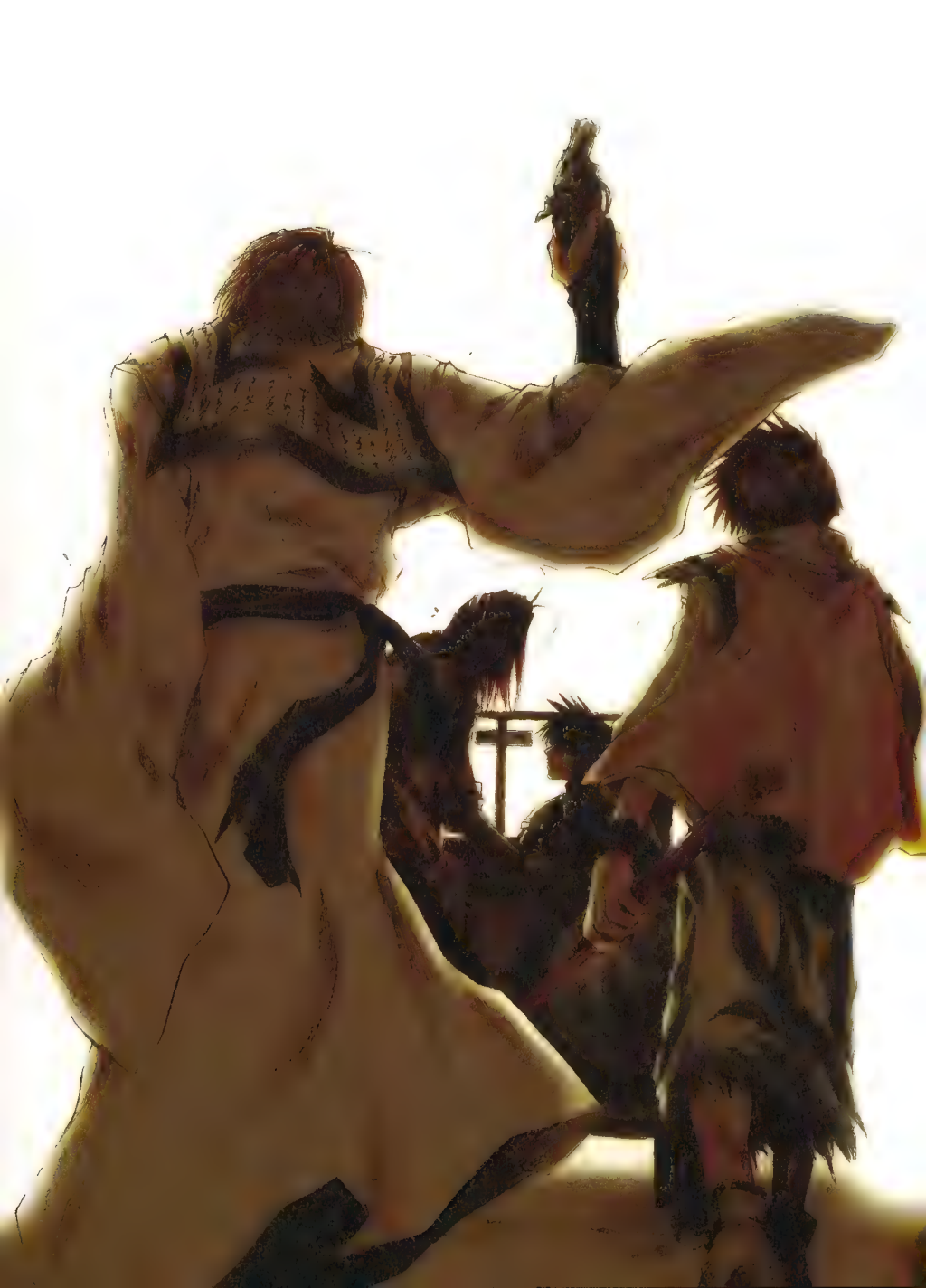













SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002


SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002


SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002


SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002






SMITH & WESSON


SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002➡The Legend of the Western Journey into Danger!!


SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002➡The Legend of the Western Journey into Danger!!


SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002➡The Legend of the Western Journey into Danger!!


SAIYUKI RELOAD
KAZUYA MINEKURA 2002➡The Legend of the Western Journey into Danger!!








salty-dog 2020








玄奘三蔵
GENJYO SANZO
孫悟空
SON GOKU


猪八戒
CHO HAKKAI
沙悟浄
SHA GOJYO










salty-dog 2


I will say good-bye by the end of the world.

Question 4



Pain or Transfiguration?


































sally-dog_2050












AMER
A, NOBUTO NAKAJYO AND KAZUO SAITO


BUG
TOKI MIS



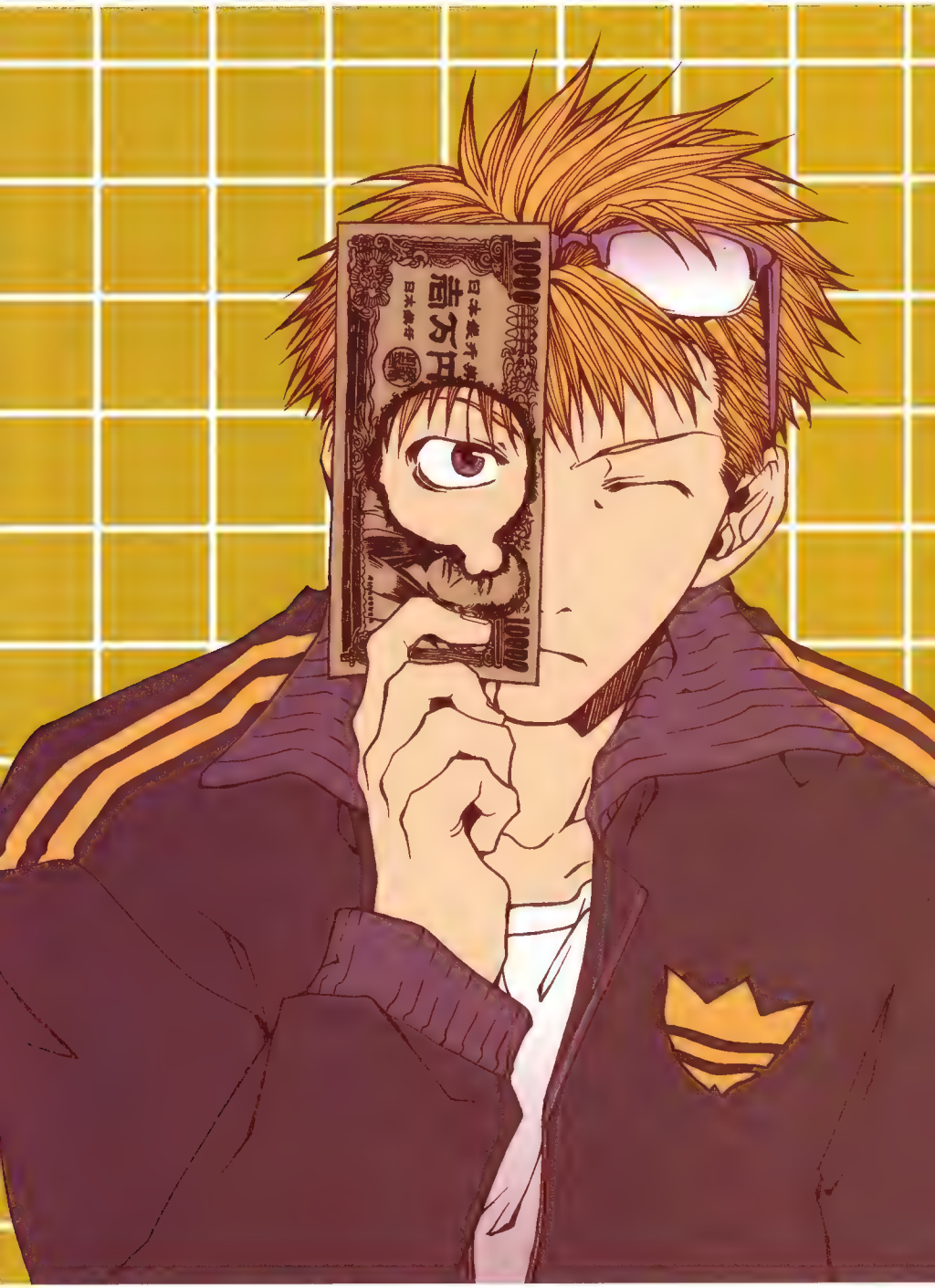




PLAYER of MAD GAME










BOS GAMER
batte here, gamers,
elected ora
omp
ama "HOME"
company,
AIVA eam tries to
away



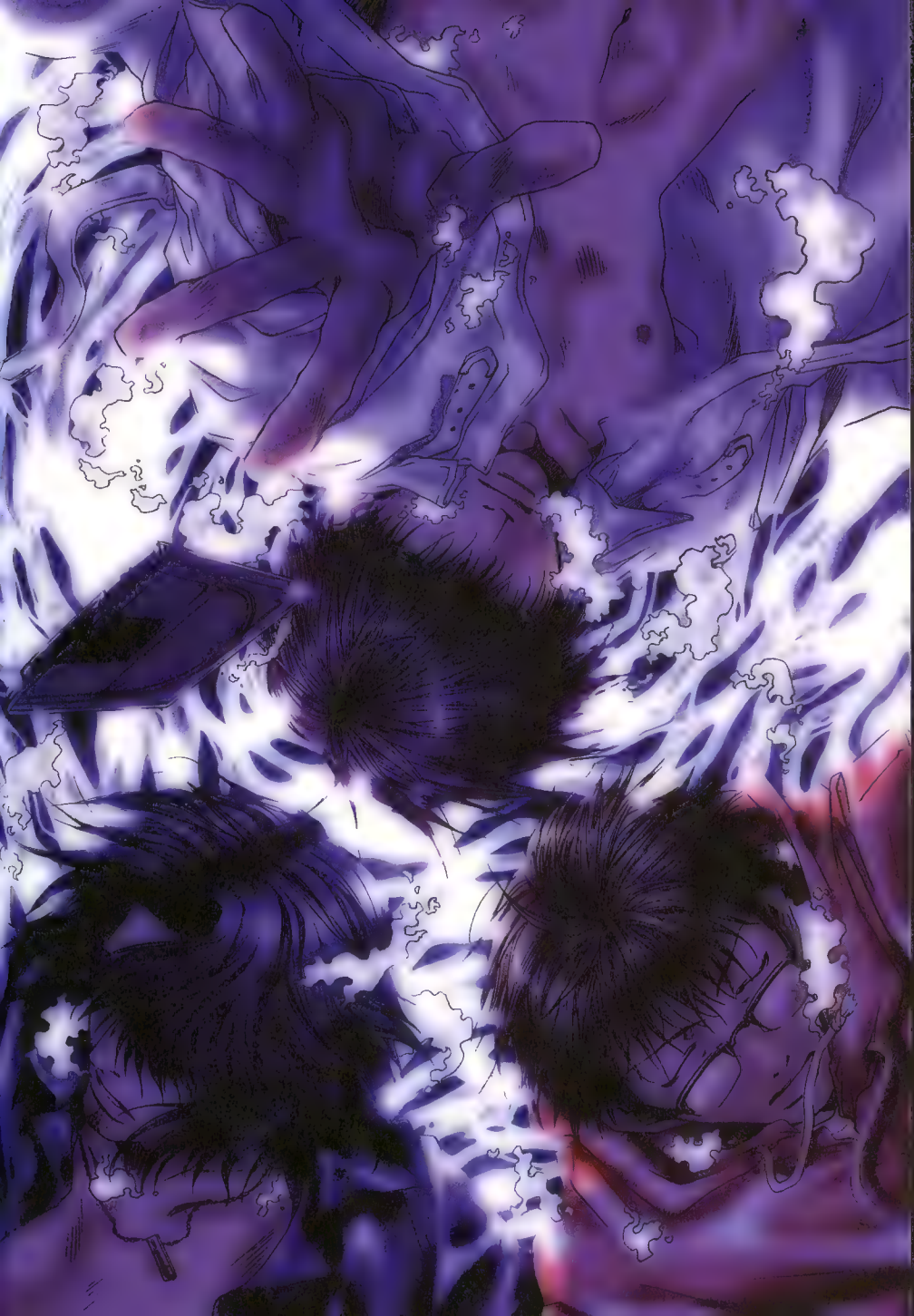






salty-dog 2070














蜂の巣。








SAPPORO
もん吉
もん吉
路地裏
もんじゃ
もん吉



イラスト解説

Comment

月刊コミックZERO-SUM2002年5月号応募者全員サービス　P.012



実は真正面からの顔を描くのが一番苦手な私は、こんな単純な構図の絵に結構時間をかけてしまいました(汗)。並べて描いてて思いましたが、三蔵って本当にすげータレ眼なんですね……。コピック画にCG加工。加工入れてない絵を取っておかなかったのでそのまんま掲載(汗)。

月刊コミックZERO-SUM2002年12月号表紙　P.013



これ描いてて楽しかったですよ〜。手前の悟空と後ろの背景は、別々の紙にそれぞれコピックで描いた物を、CGにして組み合わせました。雑誌の表紙としてはゴチャゴチャし過ぎかな、と思って、背景の加工を何パターンか造ってみましたね。そして何故アメリカンドッグなんだ私。

月刊コミックZERO-SUM2002年11月号センターカラー　P.014-015



すっごい初期の最遊記イラストのイメージを、今の絵で今の彼等で、ちゃんと描いてみようと思った絵です。因にTooさんが、コピックの新色セットを買うともれなくもらえるポスターにして下さいました。勿論コピック画。

月刊コミックZERO-SUM2002年8月号全員サービス　P.016



缶バッヂ用の描き下ろし。前回の缶バッヂが捻り過ぎたので今回は物凄く普通(苦笑)。CG画。初めてイラストレーターで文字入れしてみたのですが(ぐるんとサークルになってる部分)頭の中に「?」がいっぱい出てきて、この時以来使っていません…。

月刊コミックZERO-SUM2002年10月号センターカラー　P.017



雑誌掲載時は、見開き扉を縦にバーンと使ってみました。描いてそうで描いてなかった構図ですね。「なんか楽しそうねコイツら」って思って頂ければもうそれで満足です。…ま、約1名あきらかにヤル気のない人が混じってますが。コピック画。しかし色の地味な絵だなー。

月刊コミックZERO-SUM2002年8月号センターカラー　P.018



画像データのタイトルが「残像三蔵」になってました。我ながらひどいネーミングセンスです。コピックで2枚別々に描いた三蔵を、CGで組み合わせました。本当は連続絵で5枚くらい描いて重ねたかったんですけどね。一度やってみたいなぁ。難しそうだけど。

月刊コミックZERO-SUM2002年9月号表紙　P.019



三蔵ピンの絵が続いたので、担当氏の「じゃあたまには三蔵のいない三蔵一行ってのは?」という発案のもと、試みた絵。…た…楽しそうじゃん、あんた達!(笑)　三蔵がいないとこんなに活き活きしてるのね!!　しかも何故か全員カウボーイルック、なコピック画。

月刊コミックZERO-SUM2002年9月号巻頭カラー　P.020-021



逆にロング直立も珍しいのではなかろーか、と思い描いてみた構図です。ひとりづつバラバラにコピックで描いた絵をCGで合成。コルクって、こーゆー時でもないと使えないですよね。ちょっと新鮮。

月刊コミックZERO-SUM2002年12月号センターカラー　P.022



ラフを提出した時、担当氏曰く「ワイルド●ダプターのラフを間違えて送って来たのかと思った」…ああっ言われてみれば!(滝汗)。ゴチャゴチャした絵描きたかっただけなんですが。…まぁ三蔵も久●田も顔の中身あんま変わらな(以下自粛)。鉛筆ラフのコピック画をCG加工。

描き下ろし　P.001



カバーイラストはsalty-dog1とセットですね。1がかなり黒っぽい画面だったのでこちらはやや明るめにしました。最近やけに沢山悟空を描いてる気がします。悟空はシチュエーションによって、大人びたり妙に子供っぽかったり、表情や雰囲気がコロコロ変わるので一番飽きません、描いてて。どれも悟空なんですけど。…しかしここまで来たら、画集3も4も出さねば不公平な気もするんですが…行きますか？　行けますよ(笑)。そんな訳で、これはコピック画。壁の落書きもコピックのエアブラシ使用なのですが、ちょっとインクの出が悪くて大苦戦しました。

月刊コミックZERO-SUM2002年7月号巻頭カラー　P.002-003



赤シャツ黒ズボン&ネクタイは、V6の「愛のメロディ」のPVパロディ。それだけじゃ何なので銃持たせてみました。八戒が笑い過ぎで、それが逆に怖いですね…。コピック画。シャツの赤色のみ、CGで色を被せました。

月刊コミックZERO-SUM2002年6月号センターカラー　P.004-005



自分で付けた画像データのタイトルは「雪倒れ」……そのままじゃん。耶雲縁の扉だったのですが、実はこのカラー描いてる時は漫画の内容がまだ殆ど(雪山という舞台設定しか)決まってなかったという恐ろしい話も(いつもの事か)。コピック画に、雪だけＣＧ加工です。

月刊コミックZERO-SUM2002年6月号二つ折りポスター　P.006



「アドベンチャーファンタジー(←某所で最遊記はこう紹介されていた)」っぽいカンジを狙った王道な絵（のつもり）。ポスターの時は画面にノイズをかけてありましたが、今回はノイズ無しバージョンで収録です。コピック画、背景のみCG加工。

月刊コミックZERO-SUM2002年5月号表紙　P.007



ゼロサム創刊号、そして最遊記復活第1号…という事で、ここはひとつ三蔵様にガツンとガンとばして頂くしかないな、と思った絵(笑)。…ガン…とばし過ぎたなと思いました、表紙になったの見た時に(泣)。力み過ぎて重ね塗りのムラが凄いや。コピック画。

月刊コミックZERO-SUM2002年7月号ポスター　P.008-009



意味もなくアンティークカメラの本を買ってしまって、それが余りにも可愛くて、ただカメラを描きたいが為にこんな謎な絵を…。ラフページの下書きと見比べてみると、微妙に構図が違うんですよ。コピック画。

月刊コミックZERO-SUM2002年8月号表紙　P.010



この号の表紙は三蔵一行と決めていたのですが、似た様な構図は沢山描いたので、たまには手前に悟浄と八戒を持ってきました。ゼロサムのタイトルロゴは「S」がデカイので、「S」の来る部分だけ意識して開けてますね。変な処で気を使う私。コピック画。

月刊コミックZERO-SUM2002年5月号センターカラー　P.011



『準備はいいか、野郎ども。』というコピーを入れるのは決まっていたのですが、どんな構図にしようか悩んだ末、全員後ろ姿にしてしまいました。1話目の扉なのに。『最遊記』から『RELOAD』へ、続けて読んで下さってるものだと信頼しつつ(笑)。コピック画をCG加工。

幻想魔伝最遊記劇場版-巡りめぐる者への鎮魂歌-』DVDパッケージ描き下ろし P.034-035



元気に溢び出してくるような絵」という指定を受けたので出来るだけ頑張ってみましたが、元気かどうかは謎…。1人づつバラで描いた絵を合成してます。コピック画。今回はキャラがよく見えるように別バージョンにて収録。

月刊コミックZERO-SUM 2002年11月号巻頭カラー P.036-037



外伝連載開始一発目という事で、かなり気合い入れて描きました。普段滅多にピンクなんて使わないから、コピックの補充インクを買ってなくて、途中でインク切れて1人で大慌て。B3サイズの絵ではままある事ですが。

月刊コミックZERO-SUM2002年7月号全員サービス P.038



最初はただの落書きで描いたラフだったのですが、丁度全寸用バスケースのイラストの依頼が来たのでそれに廻しました。描いてから、バンダナの尻尾は白いという事を知り愕然としましたけど(泣)。やっぱ普段からもっとちゃんと物を見てないと駄目ですねぇ…。CG画。

『幻想魔伝最遊記』DVDパッケージ描き下ろし P.039-055



地獄ですねー。毎月1枚づつのノルマで描いてたのですが、TVシリーズの放送が延長し、9枚の予定が最終的に17巻まで行きました。お蔭様で外伝キャラまで描けて、全員怪我してるオチを(オチって…)最後のチビ悟空で巧くまとめられました。全部コピック画です。



月刊ステンシル2001年3月号巻頭カラー P.056-057



ビスの絵はキャラの元々の色味が派手なので(信号カラー)これは出来るだけシンプルな色合いにしようと肌以外は全部グレー系で塗ってみましたが、いい感じに落ち着いたと思います。コピック画。

月刊ステンシル2001年4月号綴じ込みポスター P.058-059



なんだか私『壁に換気扇』ってシチュエーション、大好きですよね…。実際裏路地なんかで、ビルの背中に剥き出しの汚い換気扇がいっぱいあるの見ると萌えるんですよ。なんでだろ。コピック画です。

月刊コミックZERO-SUM2002年刊行告知ポスター P.023



新創刊告知用の素材なのですが、実はこのポスターには作品タイトルが入らないと最初から決まっていたのですよ。で、「…あれ、どっかで見た事あるんですけどコイツら…」って絵になってればいいなぁ、と思いつつ描きました(笑)。コピック画。スーツなのに瓦礫って。

ZERO-SUMコミックス『最遊記RELOAD』1巻描き下ろし P.024-025



コミックス収録用に描き足したカラーで、雑誌掲載時には無かったページ。リロードの第1話自体、三蔵達がしばらく姿を見せないというシチュエーションだったので、ここでもボカシ気味です。コピック画をCG加工。

Gファンタジートレーディングカードコレクション 最遊記2描き下ろし P.026



コンセプトは見ての通りなのですが、よくよく考えたら悟浄と三蔵のカードだけを手にした場合、何の変哲もない絵なんですよね…コレが。八戒もあまり違和感ないなぁ、と思ったら、天蓬のせいか。悟空の訝し気な表情が気に入ってます。コピック画。

月刊コミックZERO-SUM2002年5月号二つ折りポスター P.027



手前のお手々と三蔵一行、別々にコピックで描いた物を最後にCGで合成。なんだか変わった構図が描きたかったのですね、私。フレーミングしてるのは一体誰の手なのか、という御質問をけっこー頂きました。誰でしょうねぇ。なんか、登場人物の誰でも嫌な気がするなぁ(笑)。

月刊コミックZERO-SUM2002年10～12月号、2003年1月号 コミックカードコレクション P.028

CGでアニメ塗り。毎月一枚づつバラバラと描いてたので、セットの絵にはなってないですね。なんかこの悟浄気に入ってます、普通っぽくて。トレカの時は印刷がピンクがかっちゃって(八戒と三蔵の肌色が)大変でしたが、本来はこんな色味です。





月刊コミックZERO-SUM2002年6月号二つ折りポスター P.029



両面ポスターで、表面がP.6の絵だったので、こっちの裏面はごくごく普通のピンナップっぽいのにしようと思いました。悟空って、私服を描くと帽子かぶってる絵が多いような。コピック画です。

月刊コミックZERO-SUM2002年12月号センターカラー P.030-031



本当はこれ、ポスター用に描いたラフだったのですが、見開き扉に使う事になりました。しかもポスターと違って雑誌の見開きは本の"閉じ"に絵が噛んじゃうから、どー真ん中にある三蔵の顔をどうしようかと悩みました…。コピック画をCG加工。

月刊コミックZERO-SUM2002年10月号センターカラー P.032-033



ひっさびさの王子様イラストです。エピソードがエピソードなだけに、孤高で哀愁なカンジ(←日本語壊れてます)を出そうとしてみました。コピック画を大幅にCG加工。水の絡む話だったので、空なんだけど一見水中っぽい色味にもっていきました。

月刊ステンシル2001年3月号巻頭カラー P.071



美柴君階段落ち。何だったかは忘れたけど、こーゆー死体っぽく撮った写真を使ったジャケットのCDがあって、「いいなぁアレ」と思ってそんなカンジで描いてみました（自由なイキモノだな蝶倉）。しかし巻頭カラーの1ページ目からコレはあんまりだ私。コピック画をCG加工。

月刊ステンシル2002年1月号表紙 P.072



新年号の表紙だったとは思えないくらい涼し気な絵です…。でも評判は良かったのでちょっとホ。それにしても水が好きだな、私は。コレは時間の都合で、清書した鉛筆画をそのまま取込んでオールCG彩色した物ですが、ちゃんとペン入れまですれば良かったなぁと思いました。

ステンシルコミックス『BUS GAMER』表紙 P.073



コミックスの表紙ですがあえて顔のちゃんと見えない絵にしてみました。…美柴君、なんか女王様？ コピック画を、今回CG加工版で収録。

月刊ステンシル2001年10月号全員サービス P.074



ピンズ用のカット。実は仕事の都合でビジネスホテルに泊まっていた時、夜中寝つけずにコレのラフを描き始めました。ホテルのちっちゃいテーブルで、部屋に置いてあったちっちゃいメモ用紙の裏に。CG画。

月刊Gファンタジー増刊Gファンタジー++センターカラー P.075



雑誌掲載時とは加工別バージョンで収録。なんだかえらく時間のない時に描いた憶えが……。でも妙に描いてて楽しいんですよこの二人。美形じゃないから気負いがないのかしら（笑）。しかし何故私の子供達は一様に、読者さんに向かってガンを飛ばすのだろうか…。CG画。

峰倉かずや公式HP『nitro』描き下ろし P.076



峰倉のオフィシャルサイトのTOPページ用に描いたラクガキ、だったんだけど、顔つきが気に入ってるので掲載（笑）。色はCG。正方形に無理矢理押し込んだので変なポーズ。

小説JUNE2001年10月号表紙イラスト P.077



なんと『ヒゲ特集号』の表紙の依頼が（笑）。小説JUNEさんに「ヒゲといったら峰倉かずやですから#。とおだてられ(←?)描かせて頂きました…てへ。組の若頭とお付きの運転手、とか思いつつ描いたらどっかで見た事あるふたりに……（またか）。鉛筆画にCG彩色。

ガンガンヴァーサスWINGエディション描き下ろし P.078



カードゲーム用にオリジナルキャラを、という事だったので、昔コソコソと書いてた小脱のキャラをひっぱり出して来ました。今じゃあまり考えられない程、ちゃんとファンタジーな物語書こうとしてたんですよ、私…（遠い目のエセファンタジー漫画家）。コピック画。

コミックJUNE小説JUNE1998年12月号増刊 P.079



かーなーり昔の絵でして、 原画が行方不明なので今まで画集に載せていなかった絵です。が、未だに行方不明。カラーコピーが見つかったので載せてみました…。何故かバックが月島。好みの男性をとの依頼でした。今描くともっと老けてる筈（笑）。コピック画。

2002年一賽舎年賀状描き下ろし P.080



唐突にこんな絵が描きたくなったので描きました（本当に自由だなアナタ）。たまたま一賽舎に「年賀状作りたいんだけど、なんか絵描いて下さいよ」と言われたので、丁度いいやと思って有り物を差し出した（酷）。筆ペンでどりゃーと描いた線画にCGで彩色。

月刊ステンシル2002年1月号巻頭カラー P.060-061



これも残像モノです。計6枚のペン画で、CGで各キャラの残像の方をグレーに落として重ねました。雑誌掲載時は、巻頭には地味すぎるという事で少し色を載せてました。これがオリジナルバージョン。

月刊ステンシル2001年5月号表紙 P.062



こんな格好させられるキャラは美柴君しかいません。ピンクにドオレンジ。ひゃー。描いてる時はなんとも思わなかったのに、TVのCMでこの絵をバーンと使ってるのを茶の間で見てしまった時「なんだこの絵…って、俺だよ描いたの」とノリツッコミ…。コピック画をCG加工。

ステンシルコミックス『BUS GAMER』1巻描き下ろし P.063



コミックスに収録されたコピック画の口絵に、更にＣＧ加工を加えた物です。あー面倒くさかったこのお礼（苦笑）。でもお気に入りです。それにしても私、褒転がってる絵が好きですよね。主人公が複数な漫画ばっかなので、こーゆー構図だと全員入れ易いってのもありますが。

ステンシルコミックス『BUS GAMER』1巻描き下ろし P.064



この漫画をやってるお蔭で、1萬円札がそこそこソラで描けるよーになりました（笑）。諭吉さんは似ないけど。…斉藤はとっても好き。図体でっかい子供。天然の弟気質。でも実はオタク。自分のキャラにしては珍しく、安心して友達になれるタイプです…。CG画。

月刊ステンシル2001年3月号表紙 P.065



新創刊というか、雑誌復活第1号の表紙という事で、「ここから歩き出しますよ」ってイメージの絵にしてみました。しかし実際こんなヤツらが横断歩道渡ってたら怖くて隣歩けません。コピック画。

月刊ステンシル2001年11月号センターカラー P.066



ビズはカラーのお仕事が連続して入ってたので、結構悪戦苦闘で色んな事しようとしてる跡が見られます（苦笑）。でもポップなカンジは峰倉さん苦手分野なので頑張りましょうって事で…。CG画。

月刊ステンシル2001年9月号表紙 P.067



斉藤の持ってるオモチャの銃は、サイン会の時読者さんに（何故か）頂いた物で、ピロピロ～とかズガガガーンとか、何種類もの音を発して光るんですよ！ しばらくの間仕事場の面々とコレで遊んでました、皆おっきな子供です。コピック画、今回CGで加工したバージョンを収録。

月刊ステンシル2001年9月号センターカラー P.068



たまにはイってみようという事で、中条さんにピンの原イラスト。ラフを描く前に担当さんに「眼は描いてあった方がいいでしょうかねぇ？」と聞いたら「どっちでもいいよ」と言われ悩みました。中間取って、微妙に見えてます（笑）。CG画。煙草の煙がお気に入りかも。

月刊ステンシル2001年7月号センターカラー P.069



陽気なコピック画。クンフーな絵にしたつもりが、どう見てもサンバルカン（注※峰倉が子供の頃やってた戦隊物、レッドがイーグルでブルーがシャークイエローがバンサーの三人組）。好きだったなぁサンバルカン。イエローはカレー好きで小林亜星の実の息子さんで（以下略）。

月刊ステンシル2001年5月号センターカラー P.070

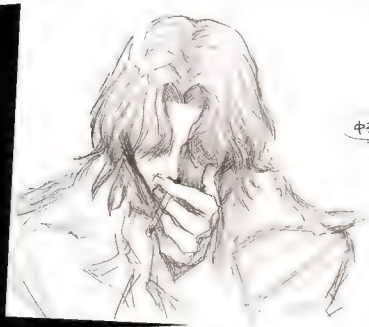


これもちょっとタッチが変わり種。美柴ちっちゃ！（左右のふたりがデカ過ぎるのか）CG画、雑誌掲載時とは色違いバージョンで収録。こーゆー雰囲気の絵も、比較的自由に描かせて頂けるのは有り難い事です。


Stencil
BUS GAMER









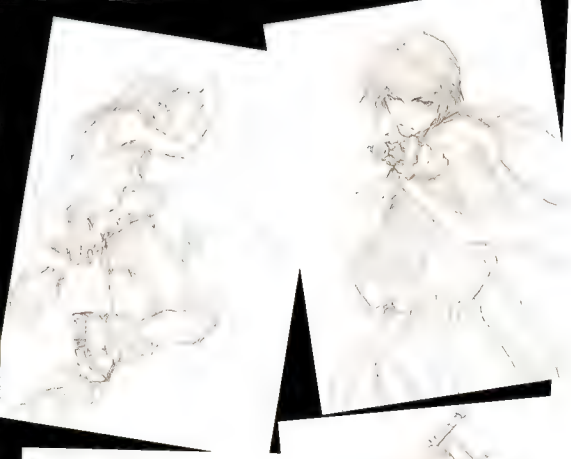






AAA
The rotten game can be survived.
From
ラフスケッチ

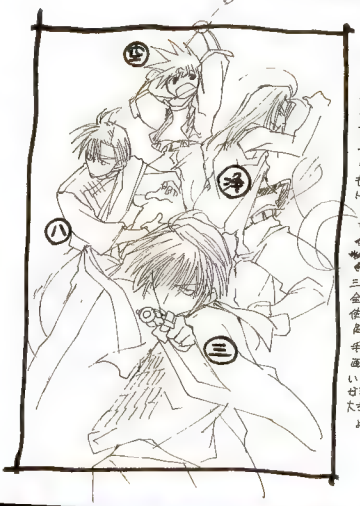

BUS GAMER
峰倉かずや







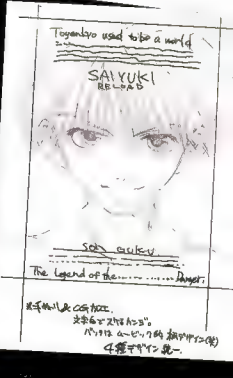
劇場版DVD ジャケット ラフです。
えーと、色々、2パターンだしたんですが ごちゃごちゃしてきたので（顔のサムライ）
キャラ単体で4枚 描いて4枚でました。
使用サイズとかもイマイチ わかんね なんだ…。
そして ボツばっか
（飛び出してきてよーな2"
放課後と学園フェリーの
ワクワク（笑）



んでもって、
←
このような配置と
合成として頂きたい
優香としては
手前から
三蔵、八戒、悟浄
悟浄のヨメは
もう少し大きめに
トリミングして 重かぶ
触かぢ、ちらく
なっちゃうかもです。
三蔵以外のキャラは
全身身切れ様まで
描えるように
足元まで描きます。
手甲足、武器などが
画面に入りきりなくても
いいんで。
好きなく人物
大きめの方が
よいかなーと。







表手帳は CG加工。
文字もマジで入れる。
パッケは ムービック的 顔アップ(笑)
4種デザイン見ー

DVD JACKET

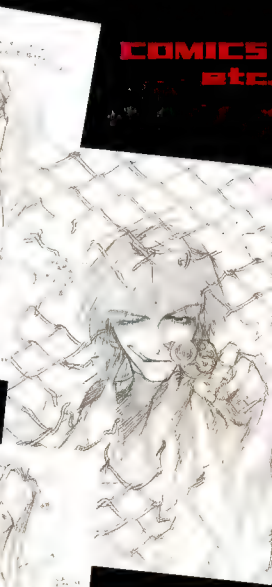


COMICS etc.



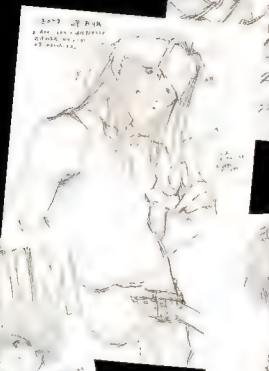








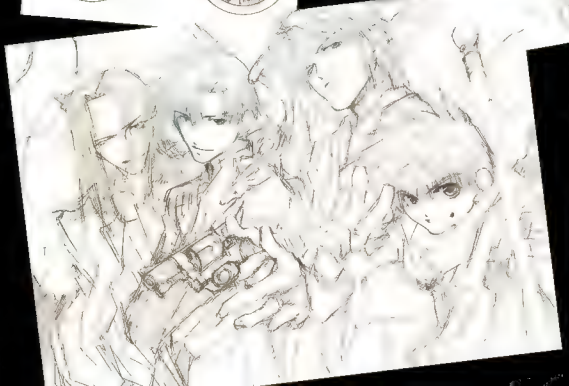














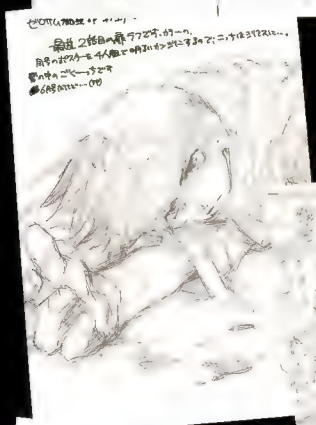







最遊記
RELOAD
act.6
峰倉かずや








最遊記
RELOAD
峰倉かずや
act.5 deathmask
(後編)


SAIYUKI
KAZUYA MINEKURA

COMICS


あんたの西はどっちだい。
SAIYUKI

猪八戒



現在二十二歳。温厚で人当たりがよく、世話好きで器用になんでもこなす。本名・猪悟能。婿婦の母のもと人間の双児として生まれる。父親は不明。その母もすぐに病死、物心ついた時には孤児として教会に引き取られており、既に双児の姉とは生き別れになっていた。本ばかり読んで育った彼は幼い頃から博識で大人びており、それ故か外界を完全に遮断、シスターらをはじめ孤児院の仲間達にも決して心を開かず、周囲の笑顔に反発するかのように相好を崩さない専属な子供であった。十六歳で孤児院を後にし全寮制の太学院に推薦入学、様々な資格免許を総嘗めにする。その学院で、双児の姉・花喃と運命的な再会。花喃の奔放な性格と深い慈愛に触れ、徐々に鉄壁の仮面を溶かされた悟能は彼女を欠けていた自分の半身と信じ、その想いはやがてふたりを禁断の恋愛関係へと導く。卒業後悟能は子供塾の講師で生計を立て、ふたりは同棲生活を始めるものの、花喃は妖怪によって攫われてまう。怒りと復讐にその手を血で染めた悟能が一年をかけて殺出に向かうが、妖怪の子を孕んだ花喃は悟能の目前で自害。その怒りと哀しみから、自らも妖怪へと変貌を遂げた悟能は、瀕死の状態で沙悟浄に拾われた。そこから、すべてがはじまる。

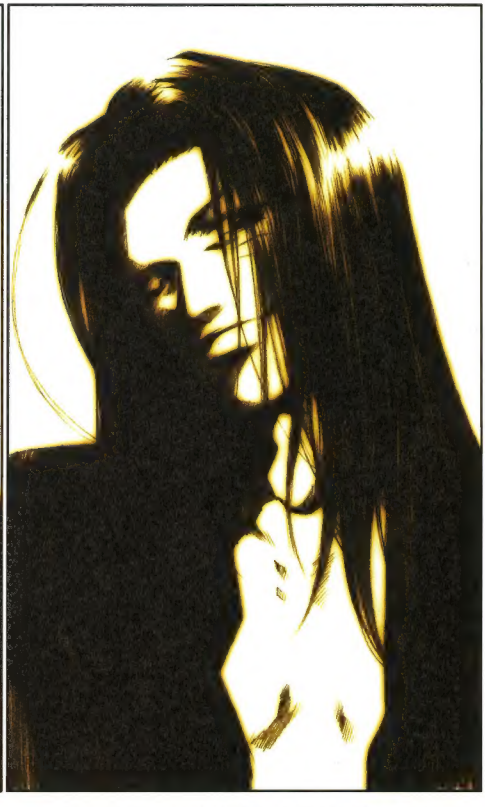
孫悟空



東勝神州傲来国・花果山山頂、桃源郷の精髄と言われる巨岩から産み落とされた、人間とも妖怪ともつかぬ存在。神々すらも誕生を予測し得なかったその赤子は、災いの象徴とされる金晴眼と未知数の力を宿しており、天界の観世音菩薩のもとへ引き連れられその地で幼少を過ごす事となる。しかし、とある出来事を引き金に天界から追放、すべての記憶の封印とともに、彼自身もまた下界の五行山山頂・岩牢に幽閉され、長い長い孤独な時をそこで送る――。

五百年もの後、悟空に手を差し伸べ、その牢の封印を破ったのが玄奘三蔵である。以後三蔵の元で生活を共にし、平穏な日々が訪れるが、「異端者」として寺院の者達からの風当たりは強かった。そんな折、沙悟浄・猪八戒のふたりに出会い、三蔵以外の者と初めて深く触れ合う。幽閉されていた岩牢は時間の流れが下界と異なる為、実年今は現在十八歳。持ち前明るさと前向きさで知らず他人を惹き付けるが、孤独や疎外感を極端に嫌う。三蔵曰く「公害級の大食漢、国宝級のバカ」

沙悟浄



現在二十二歳。ガラが悪く手も早いが、実は人情派。この世界ではダブーとされる、異種間の交わりにより生まれた『禁忌の子供』の証――赤い髪と赤い瞳を持つ彼は、妖怪の父と人間の母との間に生を受けた。父には別に家庭があり、悟浄の母はいわば愛人である。三歳の時その両親の心中に巻き込まれるが、悟浄のみ一命を取り留め、まだ幼かった彼は父が遺した妖怪の家庭に預けられる。そこでは血の繋がらない母からの、復讐ともとれる虐待を受け続ける事となるが、腹違いの兄である爾燕だけは心許せる存在であった。やがて極度のノイローゼに陥った母は悟浄に殺意を向ける。しかしその場に居合わせた兄が悟浄を庇い実母を殺害、自らの犯した罪に嘖まれた爾燕は、行方知れずとなった。ひとり取り残された悟浄は方々の地を彷徨い、窃盗等に手を染め命を繋いでいたが、十七を過ぎた頃には元居た町に戻り住み、賭博の稼ぎか女のヒモかという自堕落な生活を送っていた。そんな折、大量虐殺の大罪人として追われていた猿死の青年・猪悟能を拾い匿ってしまった事から、玄奘三蔵・孫悟空との出会いを果たす。悟能が八戒と名を改め釈放された後、彼と同居生活をはじめる。

玄奘三蔵



第三十二代目唐亜玄奘三蔵法師。出生については一切不明。生後間もなく川に流されていた処を先代である光明三蔵法師に拾われ、金山寺にて育てられる。幼名を『江流』。若干十二歳で三蔵法師を受け継ぎ、聖天経文・魔天経文の継承者となったその晩、親代わりでもあり唯一無二の師である光明三蔵を目の前で妖怪に惨殺され、己の弱さを責め失意の底に沈む。奪い去られた聖天経文を取り戻す為金山寺を下山、残された魔天経文と銀の小銃だけを手に四年間各地を彷徨うものの、その行方は杳として知れず、情報の提供を条件に三仏神の使役となり、十六歳で長安の大寺院に勝を落ち着かせる。その若さで最高僧・三蔵法師として崇められ、必然的にその責務を果たさざるをえなくなるが、心を許す者のない孤高の存在であった。その後、以前から悩まされていた奇妙な「声」に導かれるまま未開の地へと赴き、伝説の化け物が封印されているという五行山に登頂。そこで孫悟空と出会い、何の因果か以後行動を共にする事となる。現在二十三歳、金糸の髪に紫暗の瞳を持つ。性格は尊大かつ凶悪で、凡そ最高僧とは思えない。

HOMURA ＊ SHIEN ＊ ZENON

「コイツらは誰？」って方もいらっしゃると思いますので御紹介。
ＴＶアニメ版最遊記、シリーズ後期のオリジナルキャラクター
閻神・焔太子、紫鴛、是音という敵役さん達です。
キャラクターのデザインは峰倉が担当させて頂きました。
アニメになる事前提でキャラのビジュアルを造ったのは初めての事で
何かと思い出深い人達です。
敵が『神様』を名乗る点では原作のカミサマ編と対をなしてましたね。
進行も同時期でしたし。アニメ版は世界を広げてドラマティクに、
原作版は兎に角メンタル面重視、というまったく違う
ふたつの『カミサマ編』でしたね。





いつか夜明けが来ると地球が数億万回ついた嘘。

あとがき

二冊目であります。今回最遊記以外のイラストも多く収録しました。最遊記リロードが入ってきて、こちらは比較的新しい絵ばかりなので多少安心してお届けできるかな（笑）。烏二行とか耶雲とか、今となってはもう描く機会のないキャラも描き下ろせて楽しかったです。最近はカラーの絵にかける時間が以前より少しだけ長くなりました。それが良いのか悪いのか判らないけど、前よか丁寧になってるんじゃないかとは思いますが。…あんま変わらない？ではまた、こういう形で御会いできたら嬉しいです。

峰倉かずやでした。